

OPEN21 Workflow

Apache HTTP Server、Apache Tomcat アップデートガイド

目次

0 はじめに		3
1 設定ファイルの退避		4
2 Microsoft Visual C++のアップデート		5
3 Apacheの再インストール		6
4 旧バージョンTomcatの削除		7
5 Tomcatインストール		9
6 再起動		13

0 はじめに

(1)資料の目的

当ガイドでは、WEBアプリケーションサーバのApache HTTP Serverを2.4.X(Xは最新版)へ、Apache Tomcatを7.0.X(Xは最新版)へアップデートする手順を記載します。 eteamアプリケーションのバージョンアップも合わせて行ってください。

(2)記載範囲

OPEN21Workflowがインストール済である前提で、アップデート手順を記載します。

(3)準備

ZIPファイルのeteam_installフォルダをOPEN21Workflowサーバーにコピーしてください。

1 設定ファイルの退避

(1)confファイルの退避

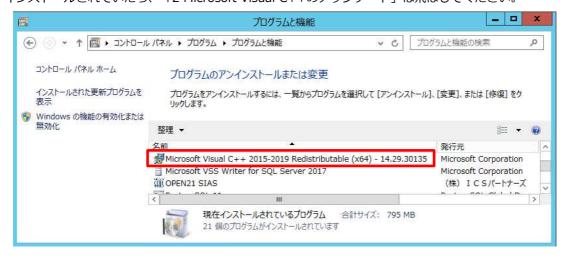
・下記ファイルをデスクトップ等にコピーしてください。 c:¥Apache24¥conf¥

(2)サーバーの停止

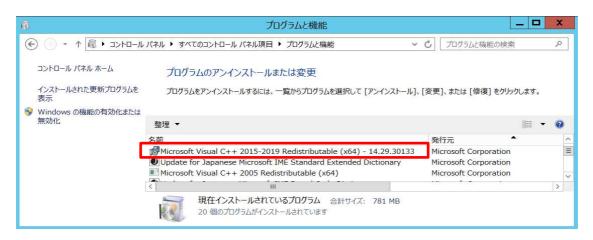
・c:¥eteam¥work¥stop.bat を管理者権限で実行してください。

2 Microsoft Visual C++のアップデート

(1)コントロール パネル [プログラムと機能] を起動して、下記プログラムがインストールされているか確認してください。 Microsoft Visual C++ 2015-2019 Redistributable (x64) - 14.29.30135 インストールされていたら、「2 Microsoft Visual C++のアップデート」は飛ばしてください。



- (2)古いMicrosoft Visual C++のアンインストール
 - ・コントロール パネル [プログラムと機能] を起動してください。
 - ・古いヴァージョンの「Microsoft Visual C++ 2015-2019 Redistributable (x64)」を右クリックし、「アンインストール」を選択してください。
 - ※環境により図以外のヴァージョンであっても同様



- (3)新しいMicrosoft Visual C++(2015-2019)のインストール
 - ・eteam_install\u00e4software\u00e4VC_redist.x64.exe を実行してください。
 - ・インストーラーを以下のように進めてください。

「ライセンス…同意する」にチェックを付けて、インストールボタンを押してください。 暫く待つと、セットアップ完了のダイアログが表示されるので、閉じてください。

3 Apacheの再インストール

- ※既にApache 2.4.Xがインストールされていたら、「3 Apacheの再インストール」は飛ばしてください。
- (1)Apache2.4のアンインストール ※環境により左記以外のヴァージョンであっても同様
 - ・C:\Apache24を削除してください。

(2)Apacheのインストール

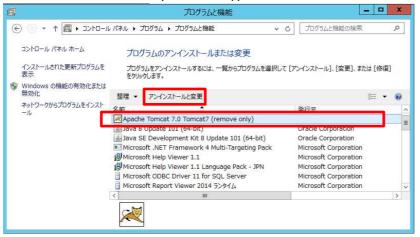
- ・eteam_install\u00e4software\u00e4httpd-2.4.X-win64-VC15.zip を解凍してください。
- ・解凍後の「Apache24」フォルダをCドライブ直下にコピーしてください。
- ・「1 設定ファイルの退避」で対比したconfフォルダをC:\Apache24フォルダ上にコピーしてください。(上書き)
- ・c:\pmache24\pmache24\pmache24\pmache04\pmache
- ・httpd.exeを実行中のコマンドウィンドウを閉じてください。

(3)静的コンテンツを作成する。

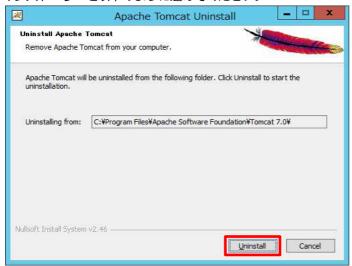
- ・c:\forall c:\forall c:\forall c = c:\fora
- ・C:\Apache24\htdocs\eteamが作成されていれば成功です。

4 旧バージョンTomcatの削除

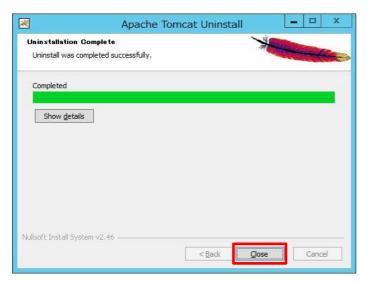
- (1)Apache Tomcat 7.0 Tomcat7 (remove only) のアンインストール ※環境により左記以外のヴァージョンであっても同りでは、コントロールパネル [プログラムと機能] を起動してください。
 - ・「Apache Tomcat 7.0 Tomcat7 (remove only)」を選択し、「アンインストールと変更」を実行してください。



・アンインストーラーを以下のように進めてください。







5 Tomcatインストール

※Web拠点入力も導入済みの場合は、

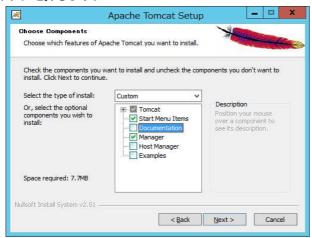
「OPEN21 Workflow Web拠点入力 Apache HTTP Server、Apache Tomcatアップデートガイド」の「1 Tomcatインストール」を参照し作業を行ってください。

- (1)Tomcatのインストール
 - ・eteam_install\u00e4software\u00e4apache-tomcat-7.0.X.exe を実行してください。
 - ・インストーラーを以下のように進めてください。

Nextボタンを押します。

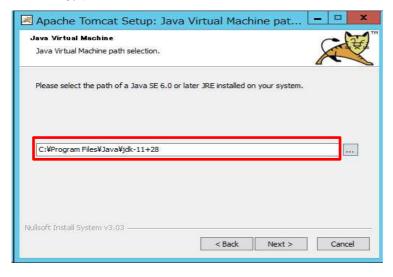
I Agreeボタンを押します。

Documentationのチェックを外し、Start Menu ItemsとManagerにチェックが付いた状態にしてNextボタンを押します。



ポート番号等、デフォルト状態のままNextボタンを押します。

インストール済みJREの配置フォルダに「C:\Program Files\Java\jdk-11」を指定し、Nextボタンを押します。

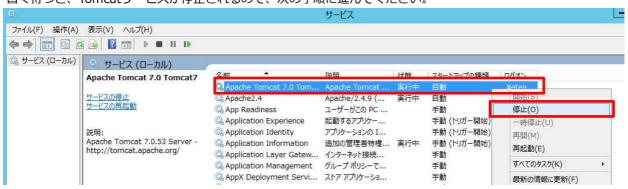


インストール場所はデフォルトのまま、Installボタンを押します。

Show Readmeのチェックを外し、Run Apache Tomcatの方にチェックを付けた状態でFinishボタンを押します。



- ・「http://localhost:8080/」を同サーバーのブラウザで開き、Tomcatの画面が出ることを確認してください。
- ・コントロールパネル [サービス] を起動してください。
- ・「Apache Tomcat 7.0 Tomcat7」を右クリックし、「停止」を選択してください。 暫く待つと、Tomcatサービスが停止されるので、次の手順に進んでください。

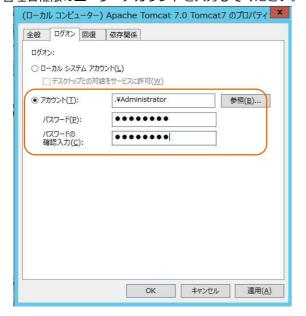


(2)設定ファイルのコピー

・eteam_install¥settings¥server.xml ファイルをc:¥Program Files¥Apache Software Foundation¥Tomcat 7.0¥conf フォルダ配下にコピーしてください。(上書き)

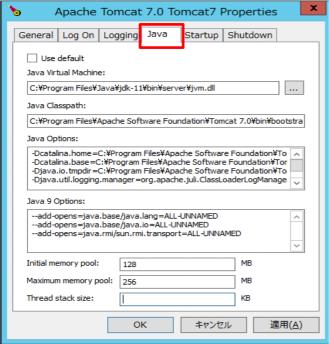
(3)Tomcatのサービス起動設定

- ・「Apache Tomcat 7.0 Tomcat7」サービスのプロパティを開いてください。
- ・サービスのスタートアップの種類が「自動」でなければ、「自動」にしてください。
- ・サービスの状態が実行中になっていたら停止してください。 (インストール作業中のアクセスを防ぐため)
- ・サービスプロパティの「ログオン」タブを開き、「アカウント」にチェックを付けて、 管理者権限のユーザーアカウントを入力してください。



(4)Tomcat設定変更

- ・「C:\Program Files\Apache Software Foundation\Tomcat 7.0\bin\Tomcat7w.exe」を実行してください。
- ・開かれたTomcat設定画面にて「Java」タブを選択してください。



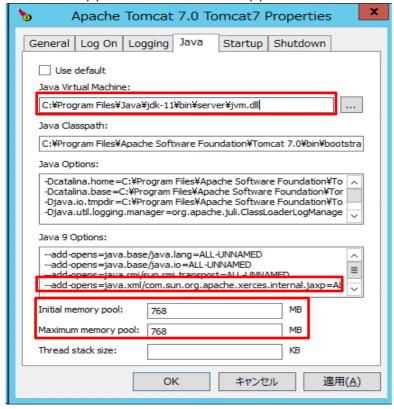
・「Java Virtual Machine:」の項目に

「C:¥Program Files¥Java¥jdk-11¥bin¥server¥jvm.dll」が設定されていることを確認してください。

・「Java 9 Options:」の項目に

「--add-opens=java.xml/com.sun.org.apache.xerces.internal.jaxp=ALL-UNNAMED」の新規行を追加してください。 ※直前に改行か半角スペースを含めること

・「Initial memory pool」「Maximum memory pool」の値はデフォルトに戻っているので、再設定してください。



(5)JARファイル等のコピー(WEB用)

・eteam_install¥tomcatlib ディレクトリ配下のファイルを全て C:¥Program Files¥Apache Software Foundation¥Tomcat 7.0¥lib ディレクトリ配下にコピーしてください。

6 再起動

(1)再起動

・c:¥eteam¥work¥start.bat を管理者権限で実行してください。